

## 米国 B 型肝炎財団より国際 HBV 会議 in 神戸への寄付のお願い

拝啓、

本年 9 月 19 日から 23 日まで神戸国際会議場にて開催される 2023 年国際 HBV 会議を支援するために寄付を募っております。

本会議は米国 B 型肝炎財団が主催し、年に 1 回、国際会議として実施されております。2023 年の神戸大会は国立感染症研究所の B 型肝炎研究者、村松正道先生（現神戸推進機構所属）及び渡士幸一先生が、開催国側共同オーガナイザーとして実施いたします。B 型肝炎財団（Hepatitis B Foundation, <http://www.hepb.org>）は、米国に拠点を置く非営利団体で、世界中の B 型肝炎患者様の治療法を開発し、生活の質を向上させることを目標に活動しております。B 型肝炎財団の取り組みには、焦点を絞った研究への資金提供、B 型肝炎の理解の促進、予防接種と治療の取り組みのサポート、患者とその家族、医学界、科学界、一般市民への主要な情報源としての役割が含まれます。

1985 年以来、本国際 HBV 会議は、B 型肝炎ウイルスの研究者が高度にインタラクティブな環境で、研究の進捗、新発見、疑問、洞察を共有するための重要な機会を提供してきました。この会議は B・D 型肝炎研究にのみに焦点を当てた唯一の国際会議であり、B・D 型肝炎研究者にとっては最も格調と研究レベルの高い国際会議です。今回、本会議は初めて日本で開催されることになりました。

この会議では、B・D 型肝炎ウイルス（HBV および HDV）の最先端の基礎及び応用研究、またそれに関連した新しい技術と分析法の開発が中心的課題です。最新の治療法開発に関する患者および臨床医との共同ディスカッション、およびあらゆるキャリア段階の HBV/HDV コミュニティとネットワークを築く機会や、研修生、大学院生、ポスドクが研究を紹介するプラットフォームとして、本会議は非常に重要な位置付けを持っております。

例年、この会議には世界中から研究者、臨床医、政府機関、関連部門を含む 500 名を超える代表者が集まり、最新の情報を共有・議論し、B 型肝炎および D 型肝炎を克服するための研究につなげます。

寄付を通じてこの重要な学術会議を支援していただきますようお願いいたします。

令和 5 年 7 月 6 日



村松正道

米国 B 型肝炎財団 代表 Chari A. Cohen, DrPH, MPH

日本語訳文責：村松正道（神戸医療産業都市推進機構・国立感染症研究所）